

高額被害が連続発生！

被害総額

2170万円

競馬情報の提供を名目とした特殊詐欺被害

今年の2月下旬に射水市に住むAさん(50歳代・女性)のパソコンにC社から「男女共、副業しませんか。」等と副業を斡旋するメールが届き、興味を持ったAさんは自分の携帯電話の番号を記載してメールを返信しました。

3月17日、Aさんの携帯電話にC社のキムラを名乗る男から電話があり、「競馬の出来レースがある。75パーセントの確率で当たる。とりあえず1万円賭けてほしい。」等と言われたことから、Aさんはキムラが指定した口座に1万円を振り込んだところ、後日、C社からレースの配当として3,000円位が

支払われた。その後、AさんはC社から電話で「100パーセント勝てる出来レースがある。倍率が1000倍になる。520万円入金してほしい。」「政治家が賭けるような特別なレースに参加できるようになった。250万円入金してほしい。」等と持ちかけられ、多数回にわたり、指定された口座に合計2170万6240円を振り込んだ。6月に入りC社と連絡がとれなくなったことから不審に思い、警察に届け出ました。



「必ずもうかる」はすべて詐欺！！

被害総額

2800万円

名義貸しを巡るトラブル解決を名目とした特殊詐欺被害

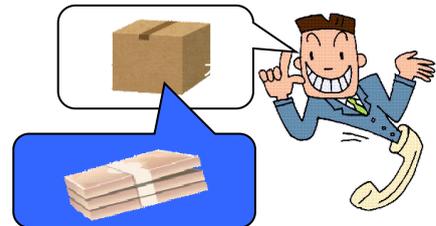
今年の2月10日に高岡市に住むBさん(80歳代・女性)方に消費生活相談職員のカタヤマを名乗る男から電話があり、「Bさんの個人情報もれている。」と言われ、整理番号を教えられました。

カタヤマからの電話を切った後、今度はヤマグチを名乗る男から電話があり、「今聞いた整理番号を教えてください。その整理番号を使ってベッドを購入し、東北の被災地に寄付したい。」と言われたことから、Bさんはヤマグチに整理番号を教えました。

その後、今度はD社のオカダを名乗る男から電話がかかり、「ヤマグチがBさんの整理番号を使ってベッドを売買した。この売買は違法で、ヤマグチは警察に捕まった。Bさんも警察に捕まるかもしれない。私どもでBさんが捕まらないようにするので、保証金として3000万円準備してほしい。この金は必ず返します。」などと言われました。

不安になったBさんはオカダの指示に従って、預貯金口座から合計2800万円の現金を引き出し、3回にわたって、コンビニエンスストアから宅配便で神奈川県相模原市内の宛先に送付しました。

Bさんは現金送付後もオカダと連絡を取り合っていました。送付したお金は返却されず、6月に入りオカダと連絡が取れなくなったことから、家族に相談して警察に届け出ました。



「宅配便で現金送れ」はすべて詐欺！！



お問合せ先

富山県警察本部 生活安全部 生活安全企画課 犯罪抑止対策係
電話：076(441)2211(代表)